

# お 隠岐の島 き



- 新十両「隠岐の海」誕生…………… 2
- 座談会「まちの経済を考える」…………… 4
  - 行政かわらばん…………… 8
  - まなびのひろば…………… 10
  - 福祉…………… 12

## 躍進！郷土力士にエール

隠岐郷土力士激励会 2月11日

隠岐の海関と竹谷力士が  
八角親方と共に凱旋帰島し、  
町民との交流を深めました。

# 新十両 隠岐の海 誕生

## 一足早い春の便りに町が沸いた

大相撲初場所で見事全勝優勝を果たし、十両昇進を決めた本町出身の「隠岐の海」(本名 福岡歩、八角部屋)。  
郷土の期待を背負って、共に努力を重ねてきた「竹谷」も勝ち越しを決め、町は正に相撲一色に染まりました。  
古典相撲の伝統が息づくこの島に、新たな歴史が始まります。

十両昇進に最も近い幕下東筆頭で迎えた大相撲初場所。本町出身の「福岡」(八角部屋)は、1月24日、十両力士 北桜との対戦で勝利を収め、7戦全勝の快進撃で、見事幕下優勝を果たしました。

1月28日、両国国技館で行われた大相撲春場所の番付編成会議において、十両昇進が決まり、しこ名も「福岡」から「隠岐の海」に。

1958年の「隠岐ノ島」以来51年ぶりとなる隠岐出身の関取誕生に、町は大いに沸き、祝賀ムードに包まれました。この日、隠岐の海関の母校である隠岐

水産高等学校と役場庁舎前でそれぞれ祝賀セレモニーが行われ、全勝優勝の健闘を讃えるとともに、新十両としての今後の活躍を祈りました。

翌1月29日には、関係者により「隠岐郷土力士後援会(会長 藤村一男 蹴浪会会長)」が発足、町を挙げた応援体制も整いつつあります。

ふるさとの期待を背負って立つ二人の力士「隠岐の海」と「竹谷」。町に元気をくれた二人のさらなる躍進を祈り、私たちみんなでエールを送りたいものです。



早くもその人気ぶりを同校で祝います

母校の隠岐水産高等学校では、卒業生の活躍を全校で祝いました。

役場前で行われた祝賀セレモニーには約300人が駆けつけました。

1月31日、十両昇進決定後初めて帰省し、大勢の出迎えを受ける隠岐の海関

### 隠岐の海関に聞く

2月1日、隠岐の島町役場を訪れた隠岐の海関に、相撲界の様子や今後の抱負などを聞きました。

―隠岐に帰られていかがですか―

良いところですね、やっぱり。落ち着きます。久しぶりに友人とも会えましたし。

―十両昇進を決めた今の心境は?―

テレビで島の人が万歳しているのを見て、ようやく実感がありました。嬉しいですね。ただ、期待が大きい分、負けたら怖いですね。この世界は勝ち負けですべてが決まりますから。

―今後は15戦となりませんが、お気持ちはいかがでしょう。―

乗れば乗ると思えますし、その逆もあると思います。ただ、今まで、(幕下の)7日間は7日間で気持ちの持ちようが大変でした。4回負けたら負け越しなので。

―八角部屋は、幕下の若い力士が結構おられるそうですね。―

そうですね。是非頑張ってもらいたいです。頑張ってもらえたら、自分も刺激を受けて頑張れます。

―春場所へ向けて一言。―

本場に一番一番です。先場所優勝したからとそのイメージのまま行くと、あっさり倒されてしまいますから。十両は十両の相撲でがんばるつもりです。



# まちの経済を考える



全国的な大不況により、わが町でも、雇用問題をはじめ、様々な不安を抱えています。

この座談会では、町内の経済団体の代表者の方にご出席いただき、本町経済の現状と課題、今後の展望などについて、それぞれの立場から語っていただきました。ここでは、その概要をご報告します。



2月4日(水)、役場にて

隠岐農業協同組合代表理事組合長	佐々木 真憲
JFしまね 西郷支所 支所長	長澤 安信
隠岐島後森林組合 組合長	土井 福弘
隠岐の島町観光協会 会長	野村 吉秀
隠岐の島町商工会 会長	吉崎 博章
隠岐の島町長	松田 和久

## 急がれる雇用の場づくり

**町長** 全国的に経済が冷え込み、平成20年度の国の税収見込みが、46兆4千億円に下方修正されるなど、大きく落ち込んできました。税収が下がると、当然地方交付税も下がる訳で、先行きが更に不透明になり大変心配しています。



松田町長

本町は、合併してから4年が経過した訳ですが、合併直前には、借金が350億円近くありました。この4年間、職員の給与カットや諸経費の大幅な削減、更に事業も見直すなどして、借入れの抑制と繰上げ償還に努め、平成19年度末の借金を289億円台にまで下げることができました。

しかし、ただ節約すれば良いという訳でもありません。今を乗り切るための経済対策が急務であると思っています。

この度、隠岐の若い人達を中心になって、新たな雇用につながる新企業が誕生しましたが、地域経済を支えるこのような試みに対しても、町として支援をしていきたいと考えております。

本日は、皆様から様々なご提案をいただき、的確に対策が打てるように行政として取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

## 現状と課題 ～それぞれの立場から～

**JA隠岐** 隠岐の島町の農業は、水稲が中心で、畜産、しいたけ、雑穀、野菜が主な作物です。水稲については400ヘクタール栽培しており、その内50%を島内消費、50%を島外に出荷しています。

最近、特に自然乾燥米、いわゆるハデ干し米が美味しいと人気があります。ただ手間がかかるということから生産量が減少してきています。



また、隠岐の特色を活かした「藻塩米」については、名古屋の業者と長く信頼関係を保っており、



佐々木真憲 氏

今では100トンを出荷するようになるようになりました。離島の米は一般的に美味しいと、前々から業者間で言われています。現在、九州方面にも出荷しておりますが、受注ロットが小さいことから、販売に大変苦慮しています。良い意味での苦慮ですが、

畜産については、島の特性を活かし、放牧主体の飼育方法を取り入れることにより、生産コストの低減につなげています。ただ、隠岐での子牛市場は、1回の市場日数が3日と長く、家畜商から短縮を求められています。隠岐の牛は、子牛のときに足腰を鍛えており、高い評価をいただいています。徳島には、200頭あまりすべて隠岐の牛という業者もいます。

昭和50年代、隠岐は県下一位のしいたけの生産量(年間3億円位)を誇っていましたが、中国産の輸入増加から価格が低迷し、生産量が減少しました。しかし、最近の安全・安心志向の高ま

りから、国産しいたけの需要が伸び、価格も上昇してきました。平成20年の生産量は、前年の2.5倍にまで伸びています。島の農業を振興する上で、生産者の高齢化、担い手不足が大きな課題ですが、認定農家や集落営農組織の育成、またU・Iターンや団塊の世代などの新規就農者の確保が必要です。

## 森林組合

この島の林業は、戦後、良い時期がありました。国の無制限な木材輸入策により、国産材価格が長期にわたって低迷、材木がお金にならなくなり、みんな山離れしてしまいました。特に隠岐は海上輸送運賃の厳しさも追い討ちをかきました。

近年、地球温暖化防止などから、林業に追い風が吹きつつありましたが、この不景気で材価格は軒並み下落しています。さて、今隠岐の林業経営に一番必要なのは、作業道などではないかと思えます。大きな林道ではなく、幅員3メートルの作業道で結構ですから大々的につくっていただきたい。

次に、松くい虫対策ですが、隠岐の黒松は市場で杉の材価の2倍で流通しており、これを失うことは大きな打撃とな

ります。町村境、県境を越えて飛来する害虫の防除は、本来国が行うべきで、末端の自治体では困難であると考えています。

**JFしまね** 平成15年に島後一円の組合が合併し、18年には一県一漁協(JFしまね)の合併に参加しました。今年で実質3年目となりますが、西郷支所全体の漁獲高は、堅調に推移しておりまして、合併前は年間50億円を切っておりましたが、合併後初年度約52億円、去年は54億円となっております。今年度もほぼ前年度並みを予想しています。

現在の漁獲高を漁業種別で見ますと、巻き網が70%、カニ、バイ等の籠漁業が20%、その他の漁業が10%となっております。

当面する課題としては、組合員数1730人のうち約80%を占める個人漁業者が、資源の減少、魚価の低迷、生産コストの増大により、経営が悪化していること、また高齢化や後継者不足による



長澤安信 氏

組合員の減少が深刻になっています。日本経済が落ち込む中、スパー

や小売店の売り上げが落ちると同様、魚の消費もかなり落ち込んでいます。それに加えて最近若い人が魚離れしており、消費減少傾向の中、価格も低迷しています。

また、輸送コストと翌日輸送による鮮度の点から、離島にはハンデイがあります。このように厳しい漁業環境の中、JFしまね西郷支所では、離島漁業再生支援交付金を活用し、魚種によっては、翌日の朝セリに掛けるように、試験的に夜中に運搬船の臨時便を出し、新鮮な隠岐の魚の提供と漁価アップを図ることなどを現在検討しています。すぐには効果が見えてこないかもしれませんが、せっかく良い漁場に恵まれていますので、若手後継者ができるよう採算をあげていく使命があります。

**商工会** 商工会は、会員の高齢化・後継者不足による、小売業界の衰退が顕著となっております。旧4町村の商工会の合併後に100以上の会員が減っています。

合併後約4年を迎えようとしていますが、合併の効果が全く見られない状況です。特に支所地域のサービステラに対する不満の声が多く聞かれます。

そうした中、昨年末に国による資金繰りの緊急支援制度ができ、かなりの方がこれを利用しています。ただし、



土井福弘 氏

きることを目指し、離島の山を守つていききたいと考えます。

**JFしまね** 「組合員の所得向上」、「安心、安全、新鮮な島根の魚」、「地域社会への貢献」を基本目標にし、良い漁場に恵まれている隠岐の漁業者が漁業一本で生活できるような環境づくりに努め、後継者の育成、雇用の創出につなげていきたいと考えています。

**商工会** 平成10年をピークに大激減するまで、過去30年間、公共工事がこの島の経済の主役でした。しかし、当時隠岐島全体で300億円を超えていた工事業が、昨年は、100億円を切つていく状況です。

そこで、商工会では、農・水・観・商・工の連携により、隠岐ブランド育成協議会等を立ち上げており、雇用、所得の継続確保への支援、さらには限界集落の歯止めをかける動きにしています。

そのひとつとして、今年度で3年目となるスモールビジネス事業を全面的に支援し、成功事例の創出を図ってい

この制度は、対象の条件が非常に厳しいので、県商工会連合会の森崎会長を中心にその緩和を求め働きかけをしていくところなんです。

もう一つですね、中小企業の農業参入、あるいは地域資源活用事業、農工商等連携事業など、国の一連の緊急の経済対策事業は、ほとんどハード事業が補助金の対象になっていません。大企業や銀行の多いところでは、ソフト事業だけで補助金の策が色々生きてきますが、島根県のような零細の企業が多く、民間の活力の低いところではソフト事業だけでなく、ハードの部分に補助金がつかないと参入が困難でして、この件についてもお願いをしております。



野村吉秀 氏

観光はトータル産業であり、様々な業種と関わりあいながらやっていく訳ですが、それぞれの業種が元気でないと難しい部分があります。燃油高騰による交通機関の運賃値上げも観光客の減少に拍車をかけました。

そして宿泊施設につきましても、高齢化と後継者不足により元気がなくなつてきています。これらも観光客が減る

きます。例として、「白島あらめ」、そして最近注目を浴びている「あかもく」が東京新宿の伊勢丹に並んでいます。



吉崎博章 氏

また、老朽化した公共施設をリニューアルして、その地域を生産活動拠点にすること

で、各集落の活性化につなげていけるのではないかと考えております。

**観光協会** 隠岐は、二次交通が複雑なため、大手旅行会社では、商品をつくるのが難しい面があります。そこで、観光協会自らが、旅行業の許可を取り、商品をつくることで、新たな収入源として今後の運営につなげていこうと考えています。

### 町としての対策

**町長** 私は今、どうしても実現させたいことがある、国に提案しています。

商工業・観光・農林水産業全てに関係する離島航路への助成制度の見直しについてです。現制度は、赤字が出れば助成しませんが、赤字を出すわけに



一つの原因だと思います。では、その中でどうすれば良いかというところになりませんが、やはり身の丈にあった観光を考えてい

かなければならないと思います。まずは、「おもてなしの心」が大切になります。どんな良い企画をしても、サービスが充分でないと「絵に描いた餅」になってしまいます。

私たち観光地に住む者の意識改革がまだまだ必要であると思います。

たとえば、近年になって本格的に始まりました修学旅行では、住民の皆様にご協力いただき、民泊を行っています。民泊を受け入れてくださった皆様方の観光に対する意識が高まってきているようです。まずは、そういったことから積み上げていかないといけないのではないかと考えます。

### 今後の展望

**JA隠岐** 世界の食糧問題が大きく取り上げられている中、日本は、低い食料自給率（先進国では最低の40%）と昨

はいかない航路もあるのです。赤字を出す前に対策を講じざるを得ない、そういった航路や行政への支援が何もない今の助成制度には問題があります。

そこで、離島航路も国道として位置づけてもらい、離島航路維持交付金制度を創設すべきだということです。全国離島振興協議会の要望項目として、現在国にお願いをしています。もっと低廉な価格で隠岐と本土間の往來が可能になると、物資輸送などのコストにも大きく寄与してくるし、観光客も増えてくるはずなんです。

農業については、水田を水田として活用しないと、一旦休耕して草が生えたりすると、復田が困難となります。

米粉や飼料米など主食以外の米作を考えていけば、水田は水田としてずっと確保できると思います。

林業については、現在、海と山との連携を図る「漁場保全の森づくり事業」の必要性を主張しています。おかげで、林野庁、水産庁の連携事業として、平成19年度から補助事業が創設されましたが、残念ながら各地先に今最も必要な施策の支援になっていないと言えず、補助要綱の改善を求めているところなんです。

漁業については、本土地域の漁業者と比較したときに、やはりハンデイがとて大きいのが現実です。全産業に言えることですが、離島と本土との格差をなくすためには、輸送費を軽減する政策を取ってもらわ

年の中国ギョウザ事件に見られるように食の安全・安心の問題に直面しています。JAでは、組織を挙げて安全な国産農産物の需要拡大に取り組んでいます。

隠岐の農業振興は土地利用型農業と施設型農業の双方の取り組みが必要です。土地利用型農業については、米をはじめ新たに軽量生産物の導入を考えたいと思います。このことは、運賃、パッケージなどコスト面の必要経費を抑えることができるからです。施設型農業については、野菜を中心とした地産地消運動の拡大が要となります。現在、学校給食用の食材を中心に取り組んでいます。今後は生産者の輪を広げ、さらに生産量を拡大したいと考えています。

**森林組合** 本来は、林業が生業として成り立つような政策を国がとらなくてはならないと思います。木材輸入の抑制、適正な価格誘導策などを図れば、中山間地に活気が戻り、国土維持をはじめ、偏りがない国が形成されると思います。ただ現状ではそれも困難であるため、森林組合は、当面の間、補助率の良い利用間伐事業を中心に運営をしていきたいと思っています。補助事業で導入する高性能林業機械などをフルに活用して、山林所有者にも多少でも還元で

ないといけません。そのためには、本土と離島がいかにか違うかという点を国に訴えかけていくことが必要となります。

商工会の進めているスモールビジネスについては、役場も一緒になって取り組んでいきたいと思っています。この事業は本当に大事にしていかなければなりません。

観光協会については、今年は、人的な支援を行い、充実を図ることを考えております。ただ、それぞれの施策が実を結ぶまでの間、まずは緊急経済対策を行っていかねばなりません。

今年には合併5周年の節目の年です。ウルトラマラソンをはじめ、第2回国土交通大臣杯の離島交流少年野球大会の誘致や、様々なイベントを導入して、少しでも交流人口が拡大できるように考えています。

また、使われていない公共施設の有効活用ですが、それをものづくりに活用させるべきだというご意見については、まさにそのとおりだと思います。そう言ったことを踏まえ、遊休施設を活用したものづくりの研修会にも取り組みます。

本日は、皆さんから貴重なご意見を賜りましたが、今後の町政運営に大いに役立ててまいります。ありがとうございました。

西郷地区で

公共下水道供用開始

平成16年から事業を行なっている西郷地区公共下水道が、平成21年4月に一部地域で使用できるようになります。

また、箕浦地区の下水道整備も3月末で完了し、4月から使用できるようになります。

下水道が整備されると、「し尿」やわたしたちが日常生活で使った「水」は、『汚水』として下水道管に流れ、下水処理場に集められて浄化されます。そして、再びきれいな水となって川や海へ戻されます。

このため、トイレの水洗化をはじめ、家の周りの側溝に汚水がたまらないので、悪臭がなくなり、蚊やハエなどの発生を防ぎ、清潔で快適な生活ができます。また、川や海をきれいにするという重要な役割も担っています。

隠岐の水環境を守り、清潔で快適な生活環境を確保するため、下水道



への早期接続をお願いいたします。なお、引き続き、下水道工事により、交通規制などご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします

お問い合わせ

隠岐の島町役場 下水道課

電話 2・8576



よくある質問Q&A

Q. いつまでに接続すればいいの？  
A. 下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

Q. どんな費用がかかるの？  
A. 接続するときに工事代金と分担金、接続後に毎月下水道使用料が必要

です。  
Q. 接続工事はいくらかかるの？  
A. 接続工事費用は、各家庭によって様々です。まずは、工事の見積りを依頼しましょう。数社に見積りを依頼して比較するなど、納得するまで十分に検討しましょう。また、見積り・工事は町が指定した【排水設備指定工事店】へ依頼してください。町への各種申請などを皆様に代わって行います。

Q. 下水道料金っていくら？  
A. 下水道の使用料金は、上水道使用水量を元に算出されます。現在の下水道料金は、上水道料金とほぼ同額となっています。

Q. 分担金って何？  
A. 下水道事業は、他の公共事業と異なり限られた特定の地域の方に利益をもたらすこととなりますので、受益者の負担が必要です。接続時に、1戸当たり五万七千円の納入をお願いします。

Q. 現在、合併浄化槽を使っているの  
A. 合併浄化槽や単独浄化槽を使っている方も、下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

Q. 現在、合併浄化槽を使っているの  
A. 合併浄化槽や単独浄化槽を使っている方も、下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

Q. 現在、合併浄化槽を使っているの  
A. 合併浄化槽や単独浄化槽を使っている方も、下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

Q. 現在、合併浄化槽を使っているの  
A. 合併浄化槽や単独浄化槽を使っている方も、下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

Q. 現在、合併浄化槽を使っているの  
A. 合併浄化槽や単独浄化槽を使っている方も、下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

Q. 現在、合併浄化槽を使っているの  
A. 合併浄化槽や単独浄化槽を使っている方も、下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

Q. 現在、合併浄化槽を使っているの  
A. 合併浄化槽や単独浄化槽を使っている方も、下水道に接続可能となった日から3年以内に接続をお願いします。

排水設備指定工事店一覧 (平成20年10月1日現在)

- 徳畑建設 (株) (株) 青田建設 (株) 吉崎工務店 (株) 森確設備 (株) 渡辺工務店 (株) 野村水道工業所
- (有) 海道建装 (株) 竹田組 (株) 金田建設 土井商店水道部 (株) 平成建設 (有) 平井工業
- (有) 朝日碎石 (有) 隠岐設備 (有) 三友建設 (有) 大西建設 まる徳合材 (株) (有) 花岡組
- (有) 横地建設 マルヨシ水道 (有) 山崎建設 (有) 門脇工務店 高木電気 (有) 田島組 崎前水工
- (有) 山根建設 河城水道 (有) アグリおき 柴木建設 (株) (有) 藤田水道設備 (有) 石橋工務所

## 1/15 豊漁、豊作を願う

### 今津のとんど



雪が降りしきるなかで行われた今津地区のとんどの様子



## 1/8 「飲んだ人飲ませた人もはんざいだ」 町の交通安全スローガン

島後交通安全協会が町内で募集した隠岐の島町交通安全スローガン最優秀賞に、中村小学校6年生の代有利夏さんの作品が選ばれ、標語が印刷された黄色いハンカチが贈呈されました。

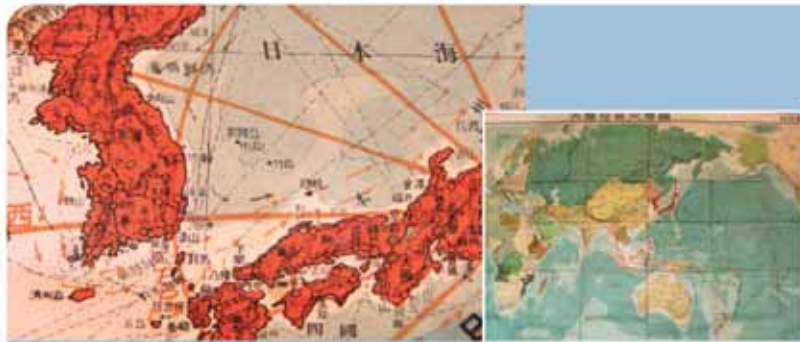
## 2/3

### 島に雇用の場 コールセンター新設へ



島根県企業立地促進条例・町企業立地奨励条例に基づく助成金を活用した、町内のコールセンター新設計画が認定されました。計画では、町内のソフトウェア開発会社のCTUが、城北町地内に鉄骨2階建(約630㎡)を建設し、取引先ホテルの予約業務を請け負います。業務開始後3年で60人余りの新規雇用を予定しています。

立地に関する覚書の調印式にて  
(左から溝口知事、村上社長、松田町長)



## 1/23 貴重な竹島関係資料発見！

島根県竹島資料室の調査により、1940年代に作成された竹島記載の大型地図(1.5m×3m)が、町内個人宅に保管されていることがわかりました。この地図は、国内では神戸大学図書館でしか確認されていないもので、貴重な発見となりました。



初場所後の「隠岐の海」と「竹谷」も参加

## 1/26 隠岐の島町東京会結成

東京都内で、隠岐の島町東京会設立総会が開催されました。今後は首都圏在住の町出身者とのさらなる連携強化が期待されます。



平成21年度（保険期間：平成21年4月1日～平成22年3月31日）のスポーツ安全保険の加入受付が3月から始まります。

この保険は、5名以上の団体でスポーツや文化活動、奉仕活動を行う際の事故や第三者に与えた損害を補償するものです。平成21年度より内容の改定がありますので、ご利用される方は、各公民館・教育委員会・総合体育館・屋内温水プール等に設置されているパンフレット・申込書をご確認ください。

- 平成21年度の改定内容**
1. 傷害保険 入院・通院1日目から補償します。
  2. 賠償責任保険 てん補限度額（補償額）を身体・財物賠償合算額に変更するとともに、免責金額を廃止します。
  3. 共済見舞金 突然死に対する補償額を180万円へ引き上げます。

**4. 加入区分・掛金** 子どもの団体、大人の団体の区分を廃止し、5名以上の団体で加入者ごとに加入区分を選択できるように変更します。

これにより、子どもと大人が混在の団体であっても、1団体として加入ができ、加入手続きが簡素化されます。また、補償の拡充に伴い、掛金・年齢条件の見直しを実施します。

**5. 短期スポーツ教室**（開催期間3ヶ月以内）の区分新設（インターネッツ加入限定）

**6. 中途加入者の手続き簡便化**（インターネッツ加入限定）

●詳細・お問い合わせ  
 (財)スポーツ安全協会  
<http://www.sportsanzen.org>  
 または、隠岐の島町教育委員会  
 生涯学習課 電話2・2126



**冬のあったかスクラム体験活動**

隠岐の島町教育委員会と各地区の公民館では、ハンディのある子どもたちを対象に平成17年度から様々な体験活動を実施しています。

1月10日には、スタッフ大人・子ども合わせて約50名が参加し、総合学習ゼンター（元今津小）で活動を行いました。始まるの会では、西郷小学校の児童と先生方が毎朝学級で歌っているパワーアップの歌（ハッピーソング）を披露してくれました。楽しい歌と踊りにつられて一緒に踊り出す児童もいました。朝から楽しいスタートができました。

その後、小麦粉（中力粉）を使ってうどん打ちを行いました。体中真っ白になりながらも、こしを出そうとみんなですっかりこねました。専用の包丁で3ミリ程度に切るときには子どもから大人まで真剣そのものでした。うどんづくりが初めての大人もたくさんいて、できあがったうどんに大喜びでした。できたうどんはカレー南蛮と煮込みうどんで食べました。ほとんどの人が3・4杯のおかわりをして予想以上に大人気でした。午後からは体育館とミーティングルーム



Tボールは子どもから大人まで大盛り上がり！

ムを使ってレクリエーションや正月遊びを行いました。Tボールは、野球経験に関係なく子どもから大人まで楽しむことができ、大いに盛り上がりました。また、巨大オセロを使ったゲームではみんなが汗だくになりました。

正月遊びではけん玉・花札・おはじき羽子板を大人が懐かしそうに操りながら子どもたちに教えている姿が印象的でした。今回の活動には商工会、隠岐笑店、社会福祉協議会、役場保健課、(株)久見特産等いろいろな事業所の協力があり、思い出に残る活動となりました。今後もいろいろな方の協力を頂きながら地域に根ざしたのものになるよう実施していきたいと思っております。

**公民館コーナー**

**「第42回寒稽古」を実施しました**

恒例の五箇地区冬期体力づくり教室、通称「寒稽古」を実施しました。寒稽古は、大寒の1月下旬の早朝に一週間続けて行います。回を重ねて今年第42回、参加者も140名余りを数えました。

期間中は、好天に恵まれましたが、まだ真つ暗な開始時間には、マイナスイオンの日もあり、例年通り厳しい寒さの中での寒稽古となりました。



寒風の下、凍てつく道を元気に完走！

参加者は、小さな幼児からベテランの中老年まで幅広く、中には遠くから自転車に子どもを乗せて会場まで通われた頼もしいお母さんの姿も…、地域の力強さを感じました。

種目は、柔道、剣道の武道のほかに、ジョギング、卓球、サッカー、ソフトバレーボールの6種目です。特に最近では柔道に参加する子どもが増えました。

将来は、「隠岐の海」関のような逞しい隠岐人に育って欲しいものです。



冷たい畳の上で熱気がぶつかります

澄んだ気合いが響き渡ります

**暮らしに役立つ図書館講座開催**

演題：『言葉の力、文の力』  
 講師：高橋一清氏  
 日時：平成21年3月7日（土）13：30～  
 会場：隠岐の島町図書館研修室

長年、文藝春秋で編集を務められた高橋一清氏による講演会です。高橋氏は多くの作家のデビューに立ち会い、芥川賞、直木賞作家を最も多く文壇に登場させた編集長といわれています。

昨年12月には司馬遼太郎や松本清張らとの出会いや交流などを紹介した『編集者魂』を出版され、38年間の編集者生活をつづっています。

現在は松江観光協会の観光文化プロデューサーとして活躍中。

**切り絵の風景など 富永家ふたり展**

町のアーティスト展 第2弾開催中!!  
 中村在住の富永利治さんと亡き奥様静子さんの遺作を展示しています。隠岐の風景を切り絵にしたものやさおり織などを展示しています。

展示期間は3月29日（日）までです。

**図書館だより**  
 隠岐の島町図書館  
 電話 08512-2-2341 FAX 08512-2-9198  
 ●開館時間10時～18時 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)  
 ※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

**隠岐の島町全域サービスに向けて**

図書館コンピューターシステムを更新するにあたり、新年度より五箇、都万、布施、中村地区にも貸出システムを新設します。図書館及び各公民館（中村は出張所）の図書コーナーにある本をこれまでより簡単に借りることができるようになります。

また、図書館との連携が深く、スムーズになるためお求めの資料が探しやすくなります。ぜひご利用ください。

**ミニコンサート 開催**

合唱：隠岐グリーンクラブ  
 日時：平成21年3月13日（金）18：30～  
 会場：隠岐の島町図書館 雑誌コーナー

隠岐グリーンクラブの皆さんによるミニコンサート





## 第49回交通安全全国民運動中央 大会功労者表彰

金賞を受賞

鳥後交通安全協会会長

大田二徳さん（港町在住）

第49回交通安全全国民運動中央大会（全日本交通安全協会主催）が東京で開催され、隠岐の島町の大田二徳さんが金賞を受賞されました。

昭和44年に鳥後交通安全協会の理事に就任以来長きにわたり、交通安全活動を続けられ、会員の交通安全意識の向上や、飲酒運転追放活動の広報に尽力された功績により今回の受賞となりました。おめでとございます。

## 隠岐の島町議会議員一般選挙について

平成21年4月30日の任期満了に伴う隠岐の島町議会議員一般選挙について、次のとおり決まりましたのでお知らせいたします。

告示日 平成21年4月14日（火）

投票日及び開票日 平成21年4月19日（日）

立候補予定者説明会（日時・場所）平成21年3月24日（火）午前10時～

午後10時

岐の島町役場本庁ふれあいセンター  
立候補の受付（日時・場所）平成21年4月14日（火）午前8時半～午後5時まで 隠岐の島町役場本庁ふれあいセンター

●お問い合わせ 隠岐の島町選挙管理委員会 電話2・2111

## 隠岐の島町各種審議会委員募集

隠岐の島町では、廃棄物減量等推進審議会委員及び環境審議会委員を次のとおり募集します。

委員の仕事 審議会に出席して、環境保全に関する基本的事項等について調査審議して頂きます。なお、会議への出席に際し、報酬と交通費をお支払いします。

任期 平成21年4月1日～平成23年3月31日（2年間）

応募資格 隠岐の島町に在住されている方で、年齢が20歳以上の方

募集人数 2名程度

応募締切 平成21年3月10日（火）

応募方法 様式は問いませんので、環境保全上の課題等についての提案や意見等を簡単にまとめたもの・住所・氏名・年齢・性別・電話番号をご記入のうえ隠岐の島町役場環境課に提出してください。

●お問い合わせ 隠岐の島町 環境課 電話2・8565

## 自衛隊一般幹部候補生及び技術幹部候補生募集

一般海上技術・歯科・薬剤科のコースから各自衛隊の幹部自衛官となる者（飛行要員含む）を養成する制度です。

受付期間 平成21年4月1日（水）から5月12日（火）

応募資格 平成22年4月1日現在、20歳以上26歳未満の者（22歳未満の者は大学卒）大学院修士学位取得（見込）は28歳未満の者

採用試験 第1次試験・筆記試験 平成21年5月16日（土）・操縦適性検査 平成21年5月17日（日）（飛行要員希望者）

試験場所 第1次試験時に通知  
採用時期 平成22年3月下旬から4月上旬

●お問い合わせ 自衛隊島根地方協力本部 隠岐の島駐在員事務所 電話2・8351

<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>



## しまね企業ガイダンス開催

県内企業の担当者が自社の概要などについて説明する企業説明会を開催します。

日時・場所 【松江会場】平成21年3月7日（土）午後1時～くにびきメッセ（松江市）【浜田会場】平成21年3月14日（土）午後1時～いわみ1（浜田市）

対象者 平成22年3月大学・短大・高等専門学校・専修学校等卒業予定者及びその家族  
参加企業 2月中旬から「ジョブカフェしまね」のホームページに順次掲載します。

<http://www.jobcate-shimane.jp/>

●お問い合わせ ジョブカフェしまね（財団法人ふるさとしまね定住財団）電話0852・28・0691

## 戸籍コーナー

### 誕生

（氏名） （地区） （保護者）  
半田 瑛介 津戸 半田 満

### おくやみ

（氏名） （地区） （年齢）  
田中 ユリコ 都万 99歳  
八幡 尚義 久見 82歳  
池田 八束 郡 87歳（敬称略）

※1月30日までの申込み受付分

# 隠岐の島町行事予定3月

1日	隠岐の島町まちづくりシンポジウム 14:00~ (隠岐島文化会館) 佐々木家住宅開館 隠岐高校卒業式 隠岐水産高校卒業式
2日	図書館休館
3日	森の展示会(隠岐島文化会館) ※8日まで
4日	水
5日	木 人権相談 13:00~(五箇分庁舎)
6日	金
7日	土 高橋一清氏講演会『言葉の力、文の力』13:30~(隠岐の島町図書館)
8日	五箇地区スポンジテニス大会 9:00~(五箇中体育館) 第24回隠岐島後バレーボール協会長杯 8:30~(総合体育館)
9日	月 図書館休館
10日	火 年金相談 13:00~(役場ふれあいセンター)
11日	水 年金相談 9:30~(役場ふれあいセンター)
12日	木
13日	金 ミニコンサート18:30~(隠岐の島町図書館)
14日	土
15日	日 第19回イング杯バドミントンクラブ対抗団体戦 8:30~(総合体育館) 五箇地区バドミントン大会 9:00~(五箇中体育館) 図書館休館
16日	月 図書館休館
17日	火 布施小、西郷中、西郷南中、中村中、布施中、五箇中、都万中学校卒業式
18日	水 隠岐養護学校卒業式
19日	木 西郷小、飯田小、中条小、有木小、磯小、五箇小、都万小学校卒業式
20日	金 春分の日 大久小、中村小、那久小学校卒業式 図書館休館
21日	土
22日	日 全隠岐バレーボール選手権大会(6人制) 8:30~(総合体育館)
23日	月 図書館休館
24日	火
25日	水 原田保育所修了式、下西保育所修了式、中村保育園修了式、隠岐共生学園第一保育所修了式、隠岐共生学園第二保育所修了式、双葉保育園修了式
26日	木 ごか保育園修了式
27日	金 隠岐法律相談 13:00~(隠岐島文化会館) ※要予約 日の丸保育所修了式
28日	土 花生神社祭礼風流 9:00~(津戸) 都万保育所修了式
29日	日 東郷・今津神楽公演 14:00~(釜佐々木家住宅)
30日	月 図書館休館
31日	火

## ●津戸花生神社祭礼風流

毎年3月28日の例祭で、百手行事が特徴的。役主は「カンの矢」と叫びながら東西の山をめざして矢を放ちます。その所作の豪壮さと優雅さは見物です。



と き / 3月28日(土) 9:00~  
※百手行事は11時頃から  
ところ / 花生神社(津戸)

■お問い合わせ  
隠岐の島町教育委員会生涯学習課 電話2-2126

## ●東郷・今津神楽公演in佐々木家住宅

今年で3回目となる佐々木家住宅神楽公演が開催されます。



と き / 3月29日(日)  
14:00~  
ところ / 佐々木家住宅(釜)  
※入場無料

■お問い合わせ  
隠岐の島町教育委員会生涯学習課 電話2-2126

## ●各種相談窓口 お気軽にご相談ください!

- 生活保護相談・母子相談  
隠岐の島町福祉事務所 電話2-8561  
平日 8時半~17時
- 児童相談  
隠岐の島町児童福祉係 電話2-8577  
平日 8時半~17時
- 保健所相談窓口  
隠岐保健所 電話2-9701
- 島根いのちの電話  
(社福)島根いのちの電話事務局 電話0852-32-5985  
毎日 9時~22時
- 警察の相談窓口電話  
相談センター 電話#9110または0852-31-9110  
悪質商法 電話0852-27-4649  
性犯罪 電話0120-110-267  
ストーカー 電話0852-24-9110
- 隠岐法律相談センター  
予約受付 電話0852-21-3450  
※前日17時までには予約がない場合は開催しません。

## 編集室

紙面に登場していただいた多数の皆様、その他ご協力いただいた方々に感謝しつつ、今後とも町民の皆様の表情を伝える身近な広報誌をめざしますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

隠岐からは半世紀ぶりとなる新十両「隠岐の海」の誕生に沸いた新年早々。今後の活躍に期待がふくらむところです。今年はそのほかに希望あふれる取り組みが目押しとなりそうです。

首都圏在住の隠岐の島町出身者でつくる「隠岐の島町東京会」の設立により、首都圏と町の連携体制が強化されます。

さらには、島根県と町が共に推進する企業立地がコルセンター新設という形で実を結び、働く場が少ない島にとって貴重な雇用の場が生まれる予定です。

そんな中、手前味噌になりますが、もうひとつうれしいニュースが飛び込んできました。ご覧いただいている「総合誌隠岐の島」の6月号が、島根県広報コンクールで特選に選ばれました。また、写真部門(5月号表紙)、映像部門(表題:神々の舞い降りし島)も特選に選ばれ、3部門で全国コンクールへ出品されることに。(受賞作は、町ホームページで公開中です。)

## 人口と世帯数

平成21年2月1日現在

人口	16,294 (-6)人
男	7,745 (+1)人
女	8,549 (-7)人
世帯数	7,354 (-3)世帯

※括弧内は前月比